

令和3年度 学校教育目標設定報告書

学校番号 005

学校名 千葉県立京葉工業高等学校

課程名 全日制の課程

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組、手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	1 基本的な生活習慣の確立を要とする教育を実践し、人間性豊かな生徒を育成する。 2 社会に開かれた教育課程づくりを推進する。 3 働き方改革を意識し、組織的に取り組めるよう主体的に業務のより一層の効率化を図る。 4 スクールポリシーの策定を図る。 5 広報活動の充実を図る。	① 学校教育全体をとおして取り組む。 ② 学校全体でのキャリア教育の推進。 ③ 前年以上にホームページの充実に努め、広く本校の教育活動を紹介する。 ④ 校外の学校説明会への積極的な参加と内容を充実させる。 ⑤ 全職員による中学校訪問を積極的に推進する。 ⑥ 各分掌で担当業務の見直しを図り、業務改善を推進し、勤務時間に関する意識づけを行い、職員一人一人の健康管理を行う。	① 学校評価アンケートにおける学校経営に関する肯定的な回答が80%以上。 ② 進路達成状況や関係企業などの評価。 ③ 定期的なホームページの掲載内容と更新状況の確認・指導。 ④⑤学校説明会への参加回数、中学校訪問の実施回数、個別相談を行った中学生・保護者数及びその内容。訪問校と出願数の関連。 ⑥ 各分掌の業務分担表の確認。出退勤の時間、在校時間等の推移。
学習指導	1 基礎学力の向上と個々の進路選択に応じた学力を身につける。 2 学力把握と効果的な指導方法の工夫・改善を図る。 3 生徒や保護者のニーズを理解し、授業力の向上に努める。	① 小テストや補習を実施する。 ② 授業公開週間を設定し、保護者等に授業を公開するとともに教員相互の授業参観を積極的に行う。 ③ レポート完成度、考査の結果から生徒の学力把握をし、その結果分析から学習成果と課題を明確にして授業改善に努める。 ④ 初任研・経験者研修等の研究授業を教職員全体の授業研修の場として設定する。また、管理職による授業観察をより積極的に行う。 ⑤ 生徒・保護者による授業評価アンケートを実施し、授業改善する。	① 授業参観者へのアンケート及びミニ集会での意見聴取、教員による授業評価アンケートの結果。 ② 校内研究授業・研修会の実施回数とその内容、職員アンケートの結果。 ③ 学力の把握から、学習成果と課題を明確にして、授業改善のための指導の工夫・改善により、基礎学力の定着を図ることができたか。 ④ 生徒・保護者による授業評価アンケートの結果。授業満足度の結果。 ⑤ 授業観察回数、授業観察結果の確認。
生徒指導	1 実社会に求められる、知・徳・体を備えた生徒を育成する。 2 基本的な生活習慣を身につけさせ、社会の一員としてのマナー、モラルの向上を図る。 3 問題を抱えている生徒を早期に発見し、見守り等の支援をする。	① 日常の学校生活の中でのマナー・モラルアップ推進を図る。 ② 登下校指導等とおして、特に あいさつの励行、時間厳守の指導を行う。 ③ 職員の共通理解の下、道徳教育と服装・頭髪に対する指導を段階的、継続的に行う。また、生徒、保護者に対しスクールカウンセラーを積極的に活用する。 ④ 学校いじめ防止基本計画に基づく取組の実施。	① 定期的に行う職員による校内外指導の記録内容の確認、遅刻数等のデータ。 ② 学年ごとに行っている頭髪服装指導の記録内容の確認。 ③ 個人面談の実施状況の確認、職員研修の実施回数と状況。 ④ 生徒個人面談の実施回数とその状況。いじめ防止委員会の開催日数
キャリア教育	1 社会と連携し、自立した社会人になるための教育を推進する。 2 「働くこと」への意欲を高める指導体制を構築する。 3 社会のニーズにあった工業技術者を育成する。	① 「先輩を囲む会」やインターンシップを更に推進し、積極的に参加させ、企業研修を効果的に実施する。 ② 職に就くということについて、家庭や企業・大学、関係機関、地域との連携を図り、計画的・組織的な指導・助言を行う。 ③ 検定試験・資格取得試験の積極的受験を奨励する。	① インターンシップ参加人数、参加した生徒及び職員アンケートの報告を精査する。 ② 企業からのアンケート結果を総括し、企業実習報告会・交流会の内容を確認。 ③ 進路説明会の実施回数とその状況。 ④ 検定試験資格試験の受検状況とその結果。
安全・健康教育	1 学校教育活動全体をとおして、心身の発達に応じた健康・安全教育を推進する。 2 授業をはじめ学校生活における安全について常に意識させる。	① 専門科目における安全の意識付けと、安全の確保を徹底する。 ② 生活上の安全意識の向上を図るため、 生活安全教室を実施する。 ③ 各学期に自転車点検を実施し、交通安全に対する意識の向上を図る。 ④ 登下校危険地域の把握をし、学校、生徒、家庭で情報を共有し、事故防止に努める。	① 授業中の事故発生数の推移。 ② 学校安全教室の成果として、生徒の安全に対する意識の変容。 ③ 自転車点検の回数と点検状況、自転車乗車中の事故件数及び状況。 ④ 学期ごとの出席率

令和3年度 学校評価年間計画書

学校番号 005 学校名 千葉県立京葉工業高等学校 課程名 全日制の課程

時期	学校関係者評価の進め方 (開かれた学校づくり委員会等の動き)	自己評価の進め方 (全職員参加による組織的な取組)	生徒・保護者・地域対象の活動 (情報の収集・提供, 自己評価結果の公表等)
4月		↓ 今年度の重点目標, 具体的方策, 評価項目, 指標等の設定	
5月		↓	↓
6月	6/28 第1回会議 今年度の重点目標・評価計画 (項目・指標) 今年度のスケジュールなど	↓ 県教育委員会への報告	↓ 授業公開 PTA総会(6/12)
7月			↓
8月			↓ 保護者による授業参観 ・アンケート実施
9月			
10月			
11月	委員による行事参観	文化祭・校内開催(10/29) ミニ集会(11/19)	保護者による行事参観 アンケート
	委員による授業参観	授業公開週間(11/16~19)	保護者による授業参観 アンケート
12月	11/19 第2回会議 授業評価, ミニ集会の反省	職員アンケート実施	これまでのアンケート等
1月	1/24 第3回会議 自己評価と改善方策についての評価	↓ 自己評価と 改善方策の検討 職員会議	生徒アンケート結果 保護者アンケート結果
2月	↓	↓ 学校評価のまとめ	↓ 「学校評価結果報告」 終業式 HP等
3月		↓ 県教育委員会への報告	
		↓ 次年度の目標設定	